

# 平成17年度 奈良国道事務所事業概要

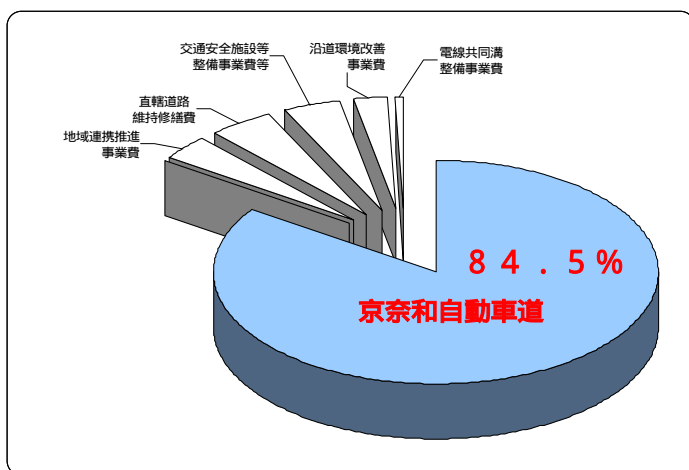
## 1. 予算の概要

平成17年度奈良国道事務所の事業費は、

**39,924百万円。**（対前年比1.13倍）

うち主要事業である京奈和自動車道にかかる事業費は、

**33,755百万円**で対前年比**1.20倍**、約**85%**を占めます。



予算内訳

(単位；百万円)

		平成17年度	平成16年度	H17/H16
道路事業費	交通円滑化事業費	33,760	28,210	1.20
	地域連携推進事業費	1,410	1,720	0.82
	直轄道路維持修繕費	1,923	2,045	0.94
	小計	37,093	31,975	1.16
道路環境整備事業費	沿道環境改善事業費	953	1,059	0.90
	交通安全施設等整備事業費等	1,648	2,146	0.77
	電線共同溝整備事業費	230	120	1.92
	小計	2,831	3,325	0.85
合計		39,924	35,300	1.13

上記はいずれも当初予算。建設機械整備費は、直轄道路維持修繕費に含める。

## 2. 事業の概要

平成17年度は、「社会資本整備重点計画（H15.10.10閣議決定）」に基づき、引き続き「活力 ～都市再生と地域連携による経済活力の回復～」、「暮らし ～生活の質の向上～」、「安全 ～安全で安心できる暮らしの確保～」、「環境 ～環境の保全・創造～」の政策テーマを実現するため、他の行政分野と連携を図りつつ、重点的、効果的かつ効率的に道路整備を進めます。

特に近畿の骨格を形成するとともに、奈良県の南北軸の交通ネットワークの強化や「なら・半日交通圏道路網構想」を支援する京奈和自動車道（国道24号）の計画や整備を進めるほか、土津川道路（国道168号/権限代行）等の整備を進めます。

(事業の主な内容)

**(1) 一般国道24号 京奈和自動車道の整備**

京都・奈良・和歌山を結ぶ関西の大都市地域の外郭環状として、既存の幹線道路とネットワークを形成し、都市圏での時間短縮を図るとともに、奈良県の南北の骨格軸となり、地域づくりを支援する京奈和自動車道(大和・御所道路、五條道路)の整備を進めます。

大和・御所道路

大和・御所道路の大和区間(西名阪JCT～榎原・大和高田IC)は、郡山ICから大和高田バイパスまでの通行が可能となるよう、郡山南IC(仮称)から榎原北IC(仮称)の専用部(高架橋部)の平成17年度部分供用を目標に、引き続き高架橋工事、改良工事を進め、郡山南IC～榎原北IC間の工事は最盛期を迎えます。

なお、今回の開通では通行料金を徴収しない予定です。

御所区間(榎原・大和高田IC～五條北IC)では引き続き調査・設計、用地買収及び文化財調査を進めます。

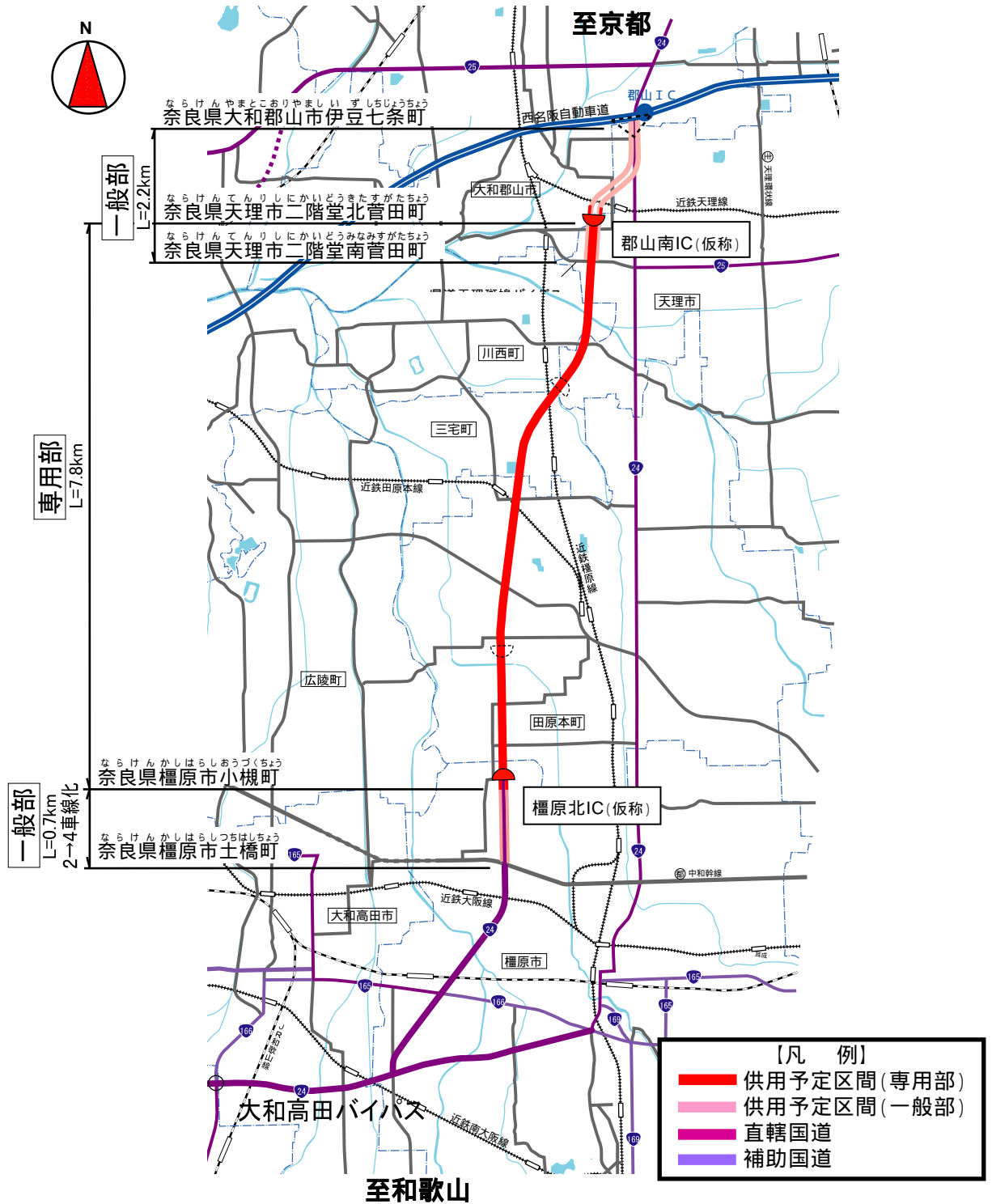


みやこ  
宮古高架橋(田原本町)

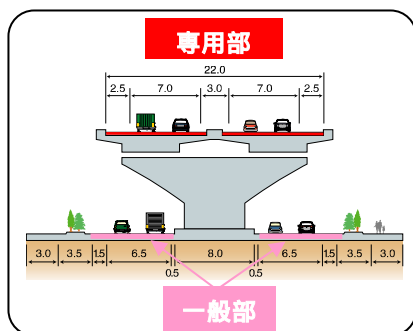


高架橋工事の進む十六面地区(田原本町)

# 大和御所道路（大和区間）供用予定概要図



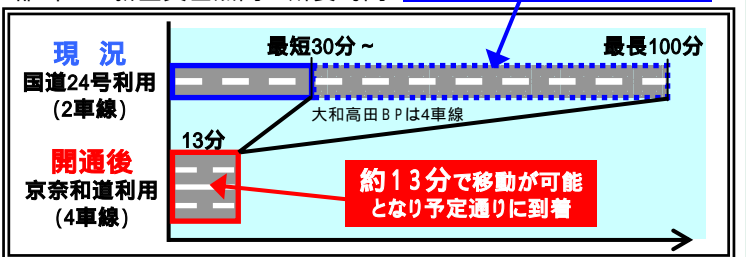
標準断面図(単位m)



大和郡山～橿原間の  
移動時間の短縮。定時性の向上。

約30～100分と  
所要時間がばらつく  
(主要渋滞ポイント8箇所通過)

郡山IC～新堂交差点間の所要時間



## 五條道路

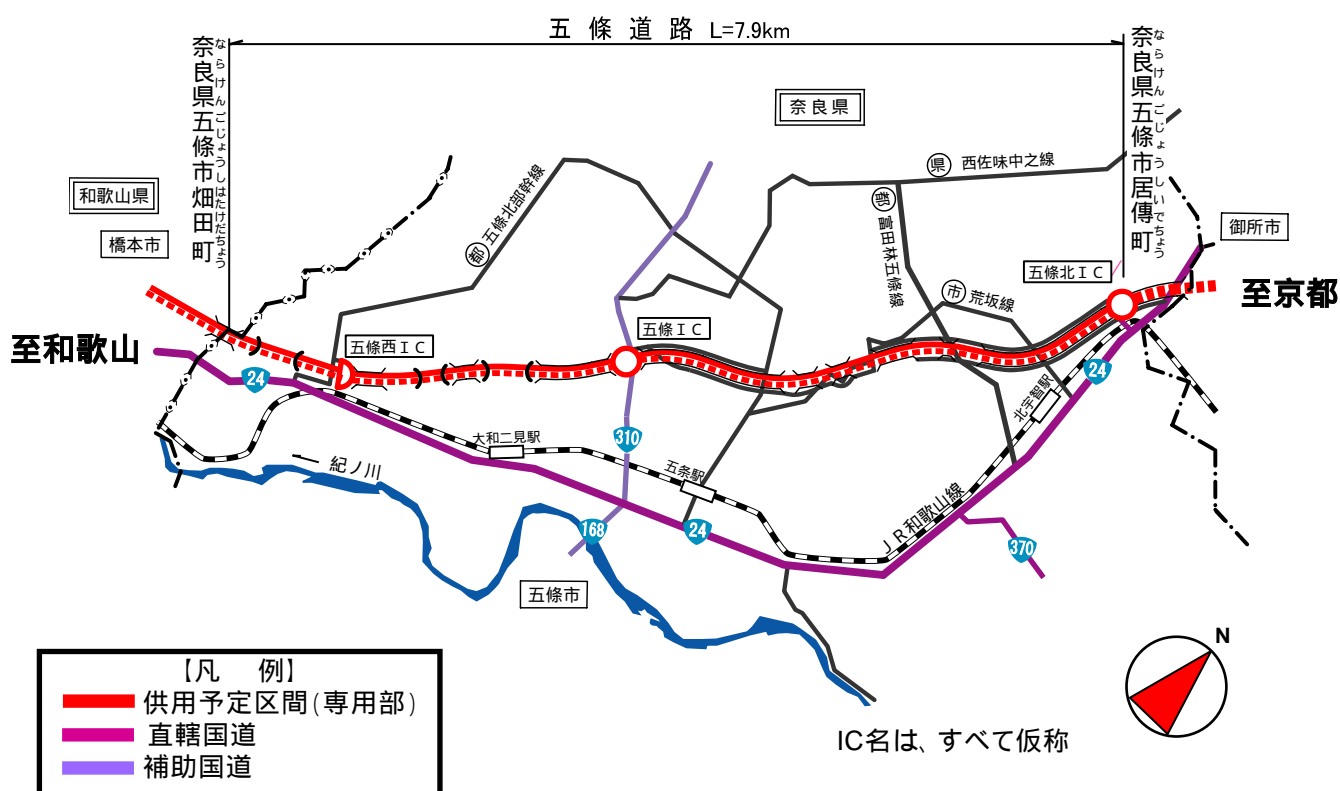
五條道路（五條北IC～和歌山県境）は、平成17年度2車線暫定供用を目指し、用地買収のため土地収用法に基づく手続きを進めます。また、引き続き高架橋工事、改良工事、トンネル工事を進め、工事は最盛期を迎えます。

なお、今回の開通では通行料金を徴収しない予定です。



高架橋工事の進む居伝地区（五條市）

## 五條道路 供用予定概要



## (2) 一般国道25号 名阪国道の整備

名阪道路検討会（H14.10設立 座長：京都大学 飯田恭敬 名誉教授）での検討結果を踏まえ、「名阪道路リフレッシュ計画」、「セーフティアップ事業」、「ITS事業」を統合した「名阪国道スマートアップ計画」を平成16年3月に策定しました。

本年度は、「名阪国道スマートアップ計画」等に基づき IC及びSAの改良、緊急避難所の設置、中央分離帯の剛性化、橋梁耐震補強・補修等について進めます。

また、引き続き集中工事を実施し、効率的な工事を行うことで工事規制による渋滞等の緩和に努めます。さらに、名阪道路検討会では、引き続き効果的・効率的な交通事故対策等について検討を行います。

### IC及びSAの改良

引き続き五月橋ICの調査・設計を推進するとともに用地買収に着手します。

また、高峰SAでは、引き続き加減速車線確保のための改良工事を進めます。



五月橋IC（山添村）

### 緊急避難所の設置

天理市石上町<sup>いそのかみ</sup>において緊急避難所を設置するための調査・設計を推進するとともに、用地買収に着手します。

### 中央分離帯の剛性化

交通事故対策として、中央分離帯の剛性化を奈良市針（L = 2.0 km）で進めます。

### 米谷橋の補強・補修

米谷橋補強技術検討会（H14.1 設立 座長：大阪大学大学院 松井繁之 教授）による橋梁耐震補強・補修について様々な角度から出された結果を踏まえ、引き続き奈良市米谷町の米谷橋の耐震補強・補修工事を推進します。



米谷橋（奈良市米谷町）

### （3）一般国道25号いかるがパークウェイの整備

交通安全の確保、交通渋滞の緩和、世界文化遺産に登録された法隆寺・法起寺等への観光や沿道地域のまちづくりの支援を目指した「いかるがパークウェイ」では、モデル区間以西から竜田川までの調査・設計や用地買収を進めるとともに文化財調査に着手します。

また、「いかるがパークウェイ推進協議会」において、平成16年3月3日に開通したモデル区間についてアンケート結果をもとに今後の景観整備の方向性等について議論をもとに設計を行い、事業を進めていきます。



いかるがパークウェイモデル区間（斑鳩町小吉田）

#### **(4) 一般国道163号清滝生駒道路(生駒区間)の整備**

国家プロジェクトである関西文化学術研究都市を支援するため、地域高規格道路(学研都市連絡道路)として指定されている清滝生駒道路(生駒区間)では、平成17年3月に都市計画変更されました。今後は、各種調査・設計等を進めます。また、交通混雑が著しい高山大橋交差点部において、交差点改良のための用地買収を進めるとともに、文化財調査に着手します。



一般国道163号高山大橋交差点(生駒市高山町)

#### **(5) 一般国道165号大和高田バイパスの整備**

高規格幹線道路と一体となって幹線道路ネットワークを形成するとともに、橿原市、大和高田市の市街部の交通混雑の緩和と地域づくりを支援する大和高田バイパスは、平成15年11月30日に高架部が全線開通しました。残る葛城市域の未整備区間(葛城市太田~當麻寺)については、引き続き調査・設計を進めます。



大和高田バイパス(橿原市四条町)

### (6) 一般国道168号十津川道路(権限代行区間)の整備

太平洋沿岸部と紀伊半島内陸部の交流促進を図るために、幹線道路と一体となって広域ネットワークを形成する五條新宮道路(地域高規格道路)の一部を構成する十津川道路では、引き続き用地買収を進めます。また、小原地区・滝地区において橋梁工事を進めるとともに、トンネル工事に着手します。



十津川道路<sup>おぼら</sup>小原地区(十津川村)

### (7) 道路の維持・管理

奈良国道事務所が管理する約136kmの国道において、維持・修繕、道路管理業務等を進めます。

例) 法面防災

国道25号(名阪国道) 山添村~天理市



名阪国道での除雪作業



舗装修繕



ますの清掃



## ( 8 ) ボランティア・サポート・プログラム

奈良国道事務所では、すでに4件の「ボランティア・サポート・プログラム」の協定を交わしており、地域の方々とともにさらなる道路美化に努めます。



一般国道25号 いかるがパークウェイ  
(「桂の会」による歩道及び植栽帯の清掃活動)

ボランティア・サポート・プログラムとは  
住民グループやボランティア団体の方々に一定の区画の清掃や植樹をお任せする  
仕組みです

## ( 9 ) 交通安全対策等の推進

管内において歩行者の安全対策及び歩きやすい歩道を目指してのバリアフリーを考慮した歩道設置等を進めます。

また交通事故対策として、名阪国道では中央分離帯の剛性化、視線誘導標等の整備を進めます。

例) 歩道設置 国道165号 大和高田市<sup>じんらく</sup>神楽地区歩道設置 L = 約0.1km

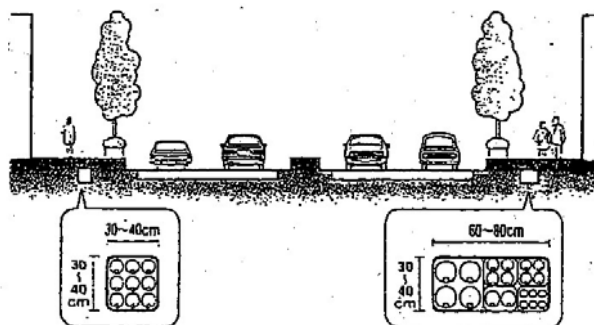
## ( 10 ) 道路環境の保全

沿道環境への影響を緩和するために沿道環境改善事業の一環として低騒音舗装を敷設し、騒音対策に努めます。

例) 低騒音舗装 国道24号 奈良市佐紀町～同市法華町 L = 約1.5km

## ( 11 ) 光ファイバー収容空間の整備

安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上、災害に強いまちづくり、情報通信の高度化等を図るため、関係機関等の協力のもと、無電柱化推進計画(H16～H20)に基づき、国道24号橿原市八木で引き続き電線共同溝の整備を進めます。



電線共同溝(CCBX)整備イメージ図

## (12) 大和北道路について

平成15年10月に「大和北道路有識者委員会」より「整備の必要性」および「推奨するルート・構造案」について提言をいただきました。

その後、奈良県都市計画審議会において「京奈和自動車道（大和北道路）環境影響評価検討専門部会」の設置が承認され、平成16年度中に計4回専門部会が公開で行われました。

また、平成16年11月～12月に「大和北道路環境影響評価方法書」の公告・縦覧が行われました。引き続き「京奈和自動車道（大和北道路）環境影響評価検討専門部会」において環境影響評価の審議が行われ手続きが進められます。

昭和62年6月 道路審議会答申に基づき  
14,000kmの高規格幹線道路  
昭和63年4月 大和北道路の路線調査に着手  
平成9年12月 平城宮跡外で地質調査・地下水調査に着手

### 地下水検討委員会 (平成13年7月～平成14年3月)

**目的** 大和北道路のルート・構造の検討にあたり、地下水の現況分析を行うとともに、道路建設と地下水挙動との関係を予測・評価。

**結果** 構築したモデルは、現地の地下水状況をよく再現しており、道路建設と地下水挙動の関係を予測評価する上で信頼できるモデルである。予測評価の結果、道路建設による地下水位変動は年間をととした季節変動(約40～150cm)より小さい。

### 文化財検討委員会 (平成14年3月～平成14年7月)

**目的** 地下水検討委員会による検討結果等を踏まえつつ、道路建設における埋蔵文化財保護の観点からの配慮事項について文化財等の専門家のご意見をいただく。

**結果** 地下埋蔵物に対する影響を最小限に抑えて道路を建設することは、平城宮跡直下をも含めて技術的には可能である。しかし平城宮跡の世界遺産としての意義を考え、道路建設に対する反響を考慮すると、道路の建設は特別史跡の指定範囲についてはこれを選び、世界遺産条約において定められている緩衝地帯(バッファゾーン)内においても出来る限り距離をとって行われることが望ましい。

### 大和北道路有識者委員会 (平成14年9月～平成15年10月)

**目的** 大和北道路の計画において、PIプロセスの手続きの透明性、客観性、公正さを確保するため、公正中立な立場から、PIプロセスの進めかたについて審議、評価し、意見の把握、分析を行い、それらを踏まえて推奨すべき計画案等について審議し、提言する。

**結果** 大和北道路のルート・構造に関する選択案を総合的に評価した結果、「西九条佐保線地下+高架案」および「国道24号地下+高架案」を選したルートとして推奨する。さらに、このうち平城宮跡からの離隔距離が長い「西九条佐保線地下+高架案」がより優位性を有する。

### 都市計画、環境影響評価の手続きの流れ

現在、大和北道路は、都市計画、環境影響評価の審議が進められています。昨年2月に奈良県都市計画審議会において、京奈和自動車道(大和北道路)環境影響評価検討専門部会を設置することが承認され、昨年3月、6月、7月、10月の4回、専門部会が公開で行われました。また、昨年11月9日～12月8日には、「大和北道路環境影響評価方法書」の公告・縦覧が行われました。



### 京奈和自動車道 大和北道路シンポジウム開催



**テーマ**  
みんなで知恵をだしあおう  
古代から未来への道  
「大和北道路」  
と き○平成16年9月23日(木)  
ところ○奈良県新公会堂 能楽ホール  
出演者○大西有三 近藤公夫  
齋藤峻彦 水野正好  
山下 淳



**テーマ**  
世界遺産・平城宮跡と  
大和北道路  
と き○平成17年2月25日(金)  
ところ○なら100年会館 中ホール  
出演者○恒山晴生  
水野正好  
東野治之 (敬称略)

### (13) 国道165号香芝柏原区間について

奈良県香芝市域から大阪府柏原市域間における国道165号の課題解決を図るため、「国道165号(香芝・柏原区間)推進検討会」を平成16年10月に設立し、平成17年3月、検討内容の中間取りまとめを行いました。今後は、これをもとにアンケート調査などを実施して道路計画案に関する意見把握を行い、計画の策定を進めます。

### (14) その他

#### コミュニケーション行政の推進

奈良国道事務所の事業概要を広く知って頂くため、さらなるホームページの充実を行い、道路情報ニーズに対応した細やかなサービスの提供を行っていきます。また、道に関する疑問や悩み、不満等について幅広く意見を聞かさせていただく「道の相談室」の設置、携帯電話等による「近畿道路情報」等の公式サイト登録をしています。

奈良国道事務所 名阪国道道路状況

全体地図に戻る 奈良国道ホームページに戻る

名阪国道全域地図

気象情報

通行規制情報

工事規制情報

奈良国道ホームページによる名阪国道道路状況の提供

#### 【携帯端末サイト】

携帯端末でも道路状況をリアルタイムにキャッチできる。

- > <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/i/> (I-mode)
- > <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/v/> (vodafone)
- > <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/ez/> (EZ-web)

#### 奈良国道事務所ホームページ

インターネット : <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara>

道路情報音声自動案内サービス(奈良国道管内)

: [0742-33-0600](tel:0742-33-0600)

#### 道の相談室

フリーダイヤル : [0120-106-497](tel:0120-106-497)

FAX : [06-6942-9638](tel:06-6942-9638)

インターネット : <http://www.kinkiroad.org/soudan/>

#### 近畿道路情報

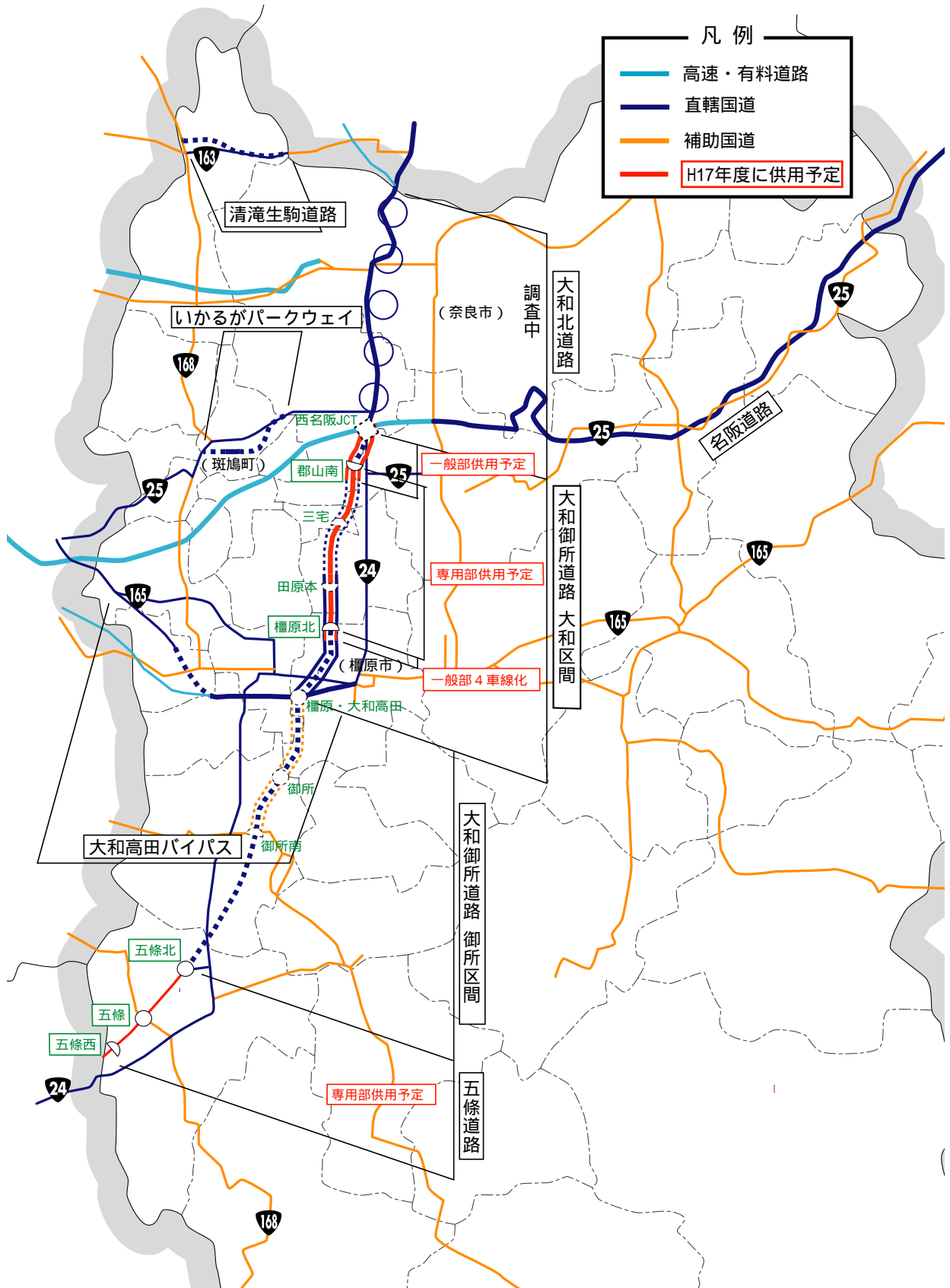
i-mode : <http://road.kkr.mlit.go.jp/i/>

EZweb : <http://road.kkr.mlit.go.jp/ez/>

vodafone : <http://road.kkr.mlit.go.jp/j/>

インターネット : <http://road.kkr.mlit.go.jp/road/>

# 奈良国道管内 平成17年度供用予定図



IC名は、すべて仮称